

令和8年6月4日

令和7年度「いじめ調査(年間)」のまとめ

1 実施状況

(1) 未調査実人数(年間)

小学校1名 (小1:1名)

中学校1名 (中3:1名)

項目	小学校						中学校					
	京都府			京丹後市			京都府			京丹後市		
	1回目	2回目		1回目	2回目	3回目	1回目	2回目		1回目	2回目	3回目
在籍者数(人)	53,574	53,530		2,236	2,236	2,234	27,453	27,553		1,115	1,115	1,114
調査数(人)	53,333	53,278		2,235	2,235	2,232	27,284	27,355		1,112	1,114	1,113
未調査数(人)	241	252		1	1	1	169	198		3	1	1
実施率(%)				99.96%	99.96%	99.91%				99.73%	99.91%	99.91%

2 認知等について

(1) 過去5年間の認知率の推移…実人数による割合

認知率	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	小学合計	中学1年	中学2年	中学3年	中学合計
令和3年度	33.8%	40.1%	36.0%	18.1%	25.7%	12.6%	27.6%	6.1%	5.5%	1.8%	4.5%
令和4年度	35.1%	31.9%	36.3%	34.3%	14.5%	14.4%	27.8%	8.6%	5.2%	1.8%	5.1%
令和5年度	30.0%	34.9%	31.6%	25.8%	22.0%	8.0%	25.5%	7.2%	3.2%	1.4%	3.7%
令和6年度	29.9%	30.9%	37.8%	28.8%	19.8%	14.1%	26.8%	9.5%	5.0%	2.5%	5.5%
令和7年度	31.1%	33.1%	39.4%	26.9%	19.9%	17.8%	27.8%	15.1%	5.2%	3.0%	7.9%

ア 京丹後市内すべての小中学校において、いじめを認知している。

イ 年間(合計)の認知率を令和6年度と比較すると、小中学校ともにほぼ増加している。また、特に中学校1年生については、令和6年度と比較すると約1.5倍の増加となった。とはいえ、同一学年を経年で比較すると、5つの学年で減少している。

(2) 令和7年度「調査回別の学年認知率と解消率」…延べ件数

		小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	小学合計	中学1年	中学2年	中学3年	中学合計
1回目	認知件数	41	58	73	70	46	33	321	30	13	6	49
	認知率	12.6%	17.2%	18.6%	17.8%	11.6%	8.5%	14.4%	7.8%	3.6%	1.7%	4.4%
	解消率	100%	91%	96%	84%	84%	88%	91%	83%	69%	50%	76%
2回目	認知件数	55	63	81	51	38	27	315	22	9	1	32
	認知率	16.9%	18.7%	20.7%	12.9%	9.5%	7.0%	14.1%	5.7%	2.5%	0.3%	2.9%
	解消率	98%	94%	81%	86%	87%	89%	89%	86%	67%	0%	78%
3回目	認知件数	29	46	46	46	25	26	218	14	1	4	19
	認知率	8.9%	13.6%	11.8%	11.7%	6.3%	6.7%	9.8%	3.7%	0.3%	1.1%	1.7%
	未 解 消 件 数	A要指導	5	3	14	7	7	21%	0	0	0	0%
		B要支援	6	5	9	9	2	16%	7	1	3	58%
		C見守り	17	38	23	29	15	62%	7	0	1	42%

未 解 消	A(要指導)	いじめの行為が止んでおらず、被害児童生徒が嫌な思いをしている。
	B(要支援)	いじめの行為は止んでいるが、被害児童生徒は嫌な思いをしている。
	C(見守り)	いじめの行為も被害児童生徒の嫌な思いもないが、その状態が3か月経過していない。
解 消		3カ月以上いじめの行為がなく、被害児童生徒の嫌な思いもない状態

ア 小・中学校の全体的な認知率は、回が進むごとに減少傾向にある。

イ 各調査で認知された件数において聞き取り調査を行い、本人だけでなく保護者にも理解をいただき解消に向けて取組を進めている。また、1回目調査の未解消の事例については、2回目の追跡調査においても調査し、解消するまで指導、見守りをおこない、本市独自に第3回調査も継続している。

ウ 未解消の内容をみると、特に中学校において指導により一旦行為が止んでも、3か月経過していないことや行為がなくても嫌な思いは残ったまま生活している生徒が少なからず残っている。

エ 年間での認知件数は京都府全体 2 回目(小学校 13.3% 中学校 2.8%) 及び、丹後教育局管内の平均と比較して、低い状況だった。

(3) 態様について

<いじめの態様>

①	冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
②	仲間はずれ、集団による無視をされる。
③	軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。
④	ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。
⑤	金品をたかられる。
⑥	金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。
⑦	嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。
⑧	パソコンや携帯電話で、誹謗中傷や嫌なことをされる。
⑨	その他

小学校		中学校	
京丹後市(年間)	京都府(R7・2 回目)	京丹後市(年間)	京都府(R7・2 回目)
①冷やかしやからかい等 (45.3%)	①冷やかしやからかい等 (41.2%)	①冷やかしやからかい等 (56.2%)	①冷やかしやからかい等 (50.7%)
③軽くぶつかられたり蹴 られたり、遊ぶふりをして 叩かれたり蹴られたりす る(17.1%)	③軽くぶつかられたり蹴 られたり、遊ぶふりをして 叩かれたり蹴られたりす る(18.0%)	③軽くぶつかられたり蹴 られたり、遊ぶふりをして 叩かれたり蹴られたりす る(9.5%)	③軽くぶつかられたり蹴 られたり、遊ぶふりをして 叩かれたり蹴られたりす る(12.9%)
②仲間はずれ・集団によ る無視(12.1%)	②仲間はずれ・集団によ る無視(13.0%)	⑦嫌なことや恥ずかしい こと、危険なことをされ たり、させられたりする (8.6%)	②仲間はずれ・集団によ る無視(10.3%)
⑦嫌なことや恥ずかしい こと、危険なことをされ たり、させられたりする (10.5%)	⑦嫌なことや恥ずかしい こと、危険なことをされ たり、させられたりする (9.2%)	④ひどくぶつかられたり 叩かれたり蹴られたりす る(5.7%)	⑦嫌なことや恥ずかしい こと、危険なことをされ たり、させられたりする (7.5%)
⑧パソコンや携帯電話等 での誹謗中傷や嫌なこと をされる(2.3%)	⑧パソコンや携帯電話等 での誹謗中傷や嫌なこと をされる(1.8%)	⑧パソコンや携帯電話等 での誹謗中傷や嫌なこと をされる(8.6%)	⑧パソコンや携帯電話等 での誹謗中傷や嫌なこと をされる(4.2%)

ア 京丹後市の態様は、ほぼ京都府と同じ傾向にある。

イ 「SNS」を介した態様は、数値的には多くないが、令和7年度の問題事象報告の中には、小、中学校ともにオンラインゲーム上でのトラブル、スマホやタブレットで動画や写真をとられた、インスタ上でのトラブルがあげられている。

(4) 「重大事態」について

年間を通して、「重大事態」の認知及び発生はない。